

平成29年度在宅医療・地域包括ケアの推進に係る保健福祉事務所事業実施状況（協議会）

資料4

	平塚	秦野C	鎌倉	三崎C	小田原
日程	平成29年9月11日(月) 平成30年3月8日(木)	平成30年3月22日(予定)	平成29年12月5日	平成29年6月19日、11月6日、 平成30年3月	平成30年3月5日
会議名	地域包括ケア会議地域包括ケア看護部会(以下「部会」) 平塚保健福祉事務所地域包括ケア会議・地域在宅医療推進協議会合同会議(以下「合同会議」)	平塚保健福祉事務所秦野センター地域包括ケア会議・ 地域在宅医療推進会議	鎌倉保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進 連絡会議	三浦市が主体となって開催している「三浦市地域ケ ア連携会議」を年3回共催	県西地区地域包括ケア会議・県西地区在宅医療推 進協議会合同会議
会議議題	部会 ・地域包括ケア会議・地域包括ケア看護部会の設 置について ・各市町の地域包括ケア・在宅介護連携推進事業 の実施状況等について ・神奈川県地域医療構想の概要について ・医療・在宅・施設の連携に関わる各関係機関の看 護に係る取組みと課題について ・今後の方向性について ・その他 合同会議 ・地域包括ケア及び在宅医療に係る関係機関の取 組状況の報告及び意見交換について ・地域における連携体制構築に当たっての課題に ついて	平成29年度地域包括ケア・地域在宅医療推進事 業の活動報告について 平成30年度の取組について 神奈川県地域医療構想について その他	地域包括ケアシステムの推進、在宅医療・介護連 携の取組について	在宅医療・介護連携の推進に関する関係各機 関による取組状況について 地域で暮らす高齢者の見守り・安否確認におけ る各機関の取組について	平成29年度の活動報告 平成30年度の取組について
成果等	部会 ・医療・在宅・施設の連携に関わる看護についての 取組みや課題等現状について知ることが出来た 合同会議 ・管内在宅医療推進の取組状況の共有 ・さらなる連携体制の構築に向けて取り組むべき課 題の確認		○行政及び関係団体が取組む地域包括ケアの取組 みや進捗状況を共有した。 ○在宅医療・介護連携における課題を把握した。(在 宅医療・介護連携に関する相談支援窓口の体制の 確立や在宅医療に携わる人材の確保など)	○在宅医療に関する関係機関の取組状況の情報共 有と事例紹介による課題共有	平成29年度実施事業の報告と意見交換、平成30 年度の取組の方向性について確認。
今後の課題	部会 ・医療機関と地域の間で、看護サマリーを共有する 仕組みが確立しておらず運用が難しい。 ・看護間の情報共有について、報酬上の評価がな い。 合同会議 ・連携体制構築に向けて取り組むべき課題の解決に 向けた具体的な取組の実施		30年4月以降(地域支援事業の完全実施後)の、市 町支援のあり方の検討が必要(市町の実情の把握と 併せて保健福祉事務所の役割を検討していく)。	地域包括支援センターが中心となって月1回開催 し在宅医療・介護連携の困難事例の検討等を行って いる「地域ケア会議」との連携方法の検討 地域包括支援センター等における人材育成手法 の検討(研修等の人材育成面での県保健福祉事務 所の役割の検討)	地域医療構想との関連での議論。
平成30年度(協議会開催回数)	平成30年度は、部会は検討中、合同会議は1回開 催。	平塚保健福祉事務所秦野センター地域包括ケア・在 宅医療推進会議1回	1回	三浦市が主体となって開催している「三浦市地域ケ ア連携会議」を年3回程度共催	協議会1回、行政担当者会議2回
今後取り組む必要が	地域医療構想実現に向けた関係機関の連携の強化	管内2市と共催による研修会・講演会の実施。 ○医療機関と介護連携強化のための意見交換会等	○市町の実情及び課題に応じた内容。	地域包括支援センター等における人材育成を目的と した研修会の開催	協議会1回、行政担当者会議2回

平成29年度在宅医療・地域包括ケアの推進に係る保健福祉事務所事業実施状況（協議会）

	足柄上C	厚木	大和C
日程	平成30年3月5日	平成30年1月16日(火) 14:00～16:00	
会議名	県西地区地域包括ケア会議・県西地区在宅医療推進協議会合同会議 (小田原保健福祉事務所と合同開催)	厚木保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進会議	H29年度は、会議実施なし。(現場の課題抽出のため研修会・情報交換会の形式で実施)
会議議題	平成29年度の活動報告 平成30年度の取組について 各市町の在宅医療・介護連携推進事業の取組について (小田原保健福祉事務所と合同開催)	地域包括ケアシステムの今後の方向性・取組み 在宅医療の推進に向けての取組み 調査研修報告 県計画の情報提供	
成果等	平成29年度実施事業の報告と意見交換、平成30年度の取組の方向性について確認。 関係機関における在宅医療・介護連携についての現状と課題の共有。 (小田原保健福祉事務所と合同開催)	在宅医療・介護連携相談窓口の設置状況について介護事業者や病院の退院調整部門に周知。大いに役割を期待し、積極的に活用したいとの意見。 各市町村での医療介護情報共有ツールの導入や実施状況の情報交換が行われ、広域的な情報が委員に還元できた。 当所で実施した調査・研修結果から、今後の介護施設等での看取り推進の方針が認められた。	
今後の課題	足柄上地区1市5町協働の在宅医療・介護連携推進事業の推進をどのように補完するか。	相談窓口の本格稼働により、運営上の課題が出てくる。その課題を共有し、広域的な支援方法を検討する必要がある。 高齢者介護施設での看取り介護が推進されるよう、先進的な施設の具体的な取組みを他の施設の看取り介護導入推進につなげていくニーズが確認された。	管内市において、各々が計画的な取組みを推進していることから、その取組みの中から共通課題を抽出し、より深く掘り下げていく必要がある。
平成29年度実施予定(協議会開催回数)	協議会1回、行政担当者会議2回、講演会等(予定)。 県西地区として小田原保健福祉事務所と合同開催。	厚木保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進会議を1回開催予定。	
平成30年度にむけてあるべき事業	市町単独での取組みが困難な分野や広域性・専門性が必要な分野に関する取組みへの支援。	平成29年度の調査・研修の結果を受けて、施設の看取りに関する研修を形態を変えてより実践的に行う。	H29年度事業取組結果を元に会議実施を検討。